

## あすか野南地区における路線バスの実証運行について

あすか野地区は、市地域公共交通総合連携計画において、公共交通サービス提供の優先順位の第2順位に位置付け、高齢化等の問題が顕在化する時期にサービスの提供を目指す地区としているが、今般、地域自治会と交通事業者との協働により、新規区間での実証運行が開始されることになった。

### 【実証運行の概要（別図も参照）】

**運行事業者：** 奈良交通株式会社

**運行経路：** あすか野センター（既設）～あすか野小学校～あすか野南三丁目～あすか野南一丁目～あすか野センター（既設） 間  
約1.7km

**運行本数等：** 毎日の9時～16時台、反時計回り一方向の運行  
あすか野センター発生駒駅行と生駒駅発あすか野センター行を、それぞれ1時間に1便（1日あたりそれぞれ7便）運行

**運賃：** 生駒駅～あすか野南地区間の運賃は、生駒駅～あすか野センター間の現行運賃と同額の270円

**運行開始時期：** 平成25年6月（予定）

**本格運行への移行：** 1年間の実証運行を行い、利用状況を踏まえて判断

### 【今回の取組の特徴】

公共交通の既存ストック（路線バス）の活用

地域自治会の要望をもとに、地元と交通事業者との協働により実現

（地域の取組）

停留所の設置箇所やバスの通行については、自治会内で調整し同意を得た  
利用促進に向けたPR活動を実施する（利用意向アンケートを既に実施）

（事業者の取組）

利便性の確保と運行費用の抑制を実現したダイヤ設定（待機時間の活用）

実証運行期間の運行経費は利用者（運賃）及び事業者で負担

運行に要する初期費用（停留所設置費等）は、本格運行の決定まで、事業者が負担